

第56回学校祭を終えて

呉医療センター附属呉看護学校

2年生 石丸 さくら

令和5年6月24日第56回学校祭が行われました。今回は「Me+You～僕たちは輝く～」をテーマに学内での開催となりましたが、限られた時間の中で学生3学年が力を合わせ準備に取り組みました。

当日、学生・教員が「縁日」や「イントロクイズ大会」などのブースで楽しんでいる姿を見て、これまでコロナで実施が難しかった時の思い、楽しい時間が共有できるようになり嬉しさを実感しました。また、午後の有志のステージではダンスや歌、バンド演奏など発表がありました。学校祭を行うまでは知らなかった仲間の姿を知ることができ、より一層、仲が深まったように思いました。学年を超えて声援を送り、楽しむみんなの姿はとても素晴らしかったです。看護学校の思い出の一つとして心に残るものとなりました。

今回、実行委員長であった私は、先生方や係の学生達に助けられ、無事に学校祭を迎えることができました。学校祭を通してみんなで協力すること、ひとつの事を成し遂げることの大切さを学びました。Me+You “あなたがいることで2倍にも3倍にも強くなれる” “お互いが輝く存在”を表している姿のように見えました。これからの学校生活でも同じ道を目指していく仲間として団結し、互いに協力しあい成長していきたいと思えます。

今年度は、学内での開催となりましたが、来年度は地域の方々をご案内し開催したいと計画していますので、楽しみにお待ちしております。



開会式の様子



縁日：射的



記念撮影コーナー



バンド演奏等